様式第四(第四条の二関係)

第一表(表)

○　○　道　路　台　帳

整理番号		図面対照番号	

道路の種類		路線名		道路管理者	
路線の指定(認定)年月日		指定(認定)の該当条項			
起点		主要な経過地			
終点					
路線の延長	メートル	供用開始の区間及び年月日			

路線の延長の実延長の				
供用されている区間の延長	実延長	メートル		
	重複延長	メートル		
供用されていない区間の延長		メートル		

道路		トンネル		橋			渡船施設			
メートル		個数	延長	種類	個数	延長	渡船場		渡船	
			メートル	永久橋		メートル				
				木橋		メートル	個数	延長	船数	運行距離
				混合橋		メートル		メートル		メートル
				計		メートル				

車道の幅員 / 路面の種類	9.0メートル以上	5.5メートル以上9.0メートル未満	4.0メートル以上5.5メートル未満	4.0メートル未満

内訳	内訳	舗装道	メートル	メートル	メートル	メートル
		砂利道	メートル	メートル	メートル	メートル
		計	メートル	メートル	メートル	メートル
		自動車交通不能区間の延長	メートル		交差の方式	個数

道路の敷地の面積	国有地	地方公共団体有地	民有地	計	鉄道又は新設軌道との交差	立体交差	跨道
							跨線
	平方メートル	平方メートル	平方メートル	平方メートル		平面交差	

最小車道幅員	箇所	最小曲線半径	箇所	最急縦断勾配	箇所		
メートル		メートル		パーセント			

有料の道路	道路	区間		延長		管理者		根拠条項		料金徴収期間	
		延長の内訳	道路		トンネル		橋		渡船施設		
			メートル		メートル		メートル		メートル		
			9.0メートル以上	メートル	5.5メートル以上9.0メートル未満	メートル	4.0メートル以上5.5メートル未満	メートル	4.0メートル未満	メートル	

駐車場	位置	規模		構造	管理者	根拠条項	料金徴収開始の日
		面積	駐車台数				
		平方メートル	台				

註　重複延長の欄には、法第11条第1項又は第2項の規定により他の道路に関する規定が適用される区間の延長を記載し、実延長の欄には、その他の区間の延長を記載すること。

(裏)

道路と効用を兼ねる主要な他の工作物の概要
道路一体建物の概要
協定利便施設の概要
軌道その他主要な占用物件の概要
その他特記すべき事項
調製(改訂)の年月日

第二表

実　延　長　調　書

区間	幅員				延長					逓加延長	路面の種類	備考
	車道	歩道	分離帯	路肩	道路	トンネル	橋	渡船施設	計			

註　備考欄には、自動車交通不能その他道路の管理上必要な事項を記載すること。

第三表

トンネル調書

図面対照番号	名称	箇所	延長	構造								建設年次	備考
				幅員			有効高	拱	側壁	排水施設	照明設備		
				車道	歩道	路肩							

註　備考の欄には、トンネルの保全の状況その他トンネルの管理上必要な事項を記載すること。

第四表

橋　　調　　書

図面対照番号	名　　称	箇　　所	延　　長	幅　　員			面　　積	橋種及び型式	建　設年　次	耐　荷荷　重	現　　況	備　　考
				車　道	歩　道	路　肩						

註　1　耐荷荷重の欄には、一車線当りの通行することができる最大車両の総重量を記載すること。
　　2　現況の欄には、自動車交通不能又は荷重制限に関する事項を記載すること。
　　3　備考の欄には、橋の保全の状況その他橋の管理上必要な事項を記載すること。

第五表

鉄　道　等　と　の　交　差　調　書

図面対照番号	箇　　所	鉄道又は新設軌道の名称	交差の方式	延　　長	幅　　員	有効高又は交差角度	備　　考

註　1　有効高又は交差角度の欄には、立体交差にあつては有効高、平面交差にあつては交差角度を記載すること。
　　2　備考の欄には、踏切道における保安設備の状況その他鉄道等との交差に関し道路の管理上必要な事項を記載すること。